

●**受験0学期に向けて 大学入試の現況をまず知る。** **特集号**

現3年生が9月に受験した「第1回ベネッセ・駿台マーク模試」のデータをもとにベネッセが分析し提供した資料を参照し、ポイントをいくつかまとめています。

志望動向は、現3年生が受験する入試についてのものですが、2年生の皆さんが受験する際にも継続する傾向がありますので、この冬季休業中に、保護者の方と家庭で一緒に読んでください。

I 近年の入試を取り巻く環境 その特徴

- ①「地元志向」の傾向続く …ここ数年 約43%
- ②「文系」人気回復 … 2014年度入試まで継続していた「理高文低」は弱まり、2018年度入試に向けても文系人気は継続している。

II 2018年度入試(現3年生受験入試)の動向

- ①志望者数は国公立大で減少 …今年是新課程入試移行の3年目になるが、国公立大の志望に消極的な受験生の動きがうかがえる。(新課程は受験生にとって、国公立大の受験科目の負担感が大きいためと考えられている)
- ②理系の学部系統で志望者の減少
- ③文系学部は、人文学系統、法学系統、経済・経営・商学系統、国際関係学系統を中心に志望者が集まっている。特に社会のグローバル化、大学の国際化の影響で、国際関係学系統は高い人気を継続している。
- ④入試変更に関する注目3点

◆国立大の学部学科改組…国立大理工学系統の学部 「大括り募集増加」
→ 複数の学科を1学科

※労働人口の減少の中で、付加価値の高い理工系人材の戦略的育成を目的としている。統合や再編で学部 大学院一貫での教育展開をねらった動きが広がりつつある。

→ 受験生にとっても大学入学後に所属学科やコースを検討し、進路選択できる動きといえる。

(具体的には…)

- ・京都工芸繊維大学工芸科学 9課程→6課程
- ・香川大学創造工学部 4学科→1学科(7コース)
- ・九州工業大学工学部・情報工学部 類で受験し、2年で学科配属

◆英語外部試験の拡充…受験生の英語力「4技能」を評価

推薦・AO入試だけでなく、一般入試で活用する大学が出始めている。

(具体的には…)

- ・佐賀大全部、茨城大・工、千葉大・園芸、九州大・共創など

◆私立大の定員超過率の厳格化の影響

収容定員4,000人以上の大・中規模大学では、定員超過率の基準が一層厳格化され、所謂「水増し」合格が従来のように多く出にくい状況になっている。

Ⅲ 2018年度入試（現3年生受験入試）主な変更点

①新たに4大学が新設

・公立小松大学（公立）、長野県立大学（公立）、育英大学（私立）、新潟食料農業大学（私立）

②学部・学科の新設

【新設予定の学部・学科（国公立大）】 （ ）は学科

お茶の水女子大	生活科（心理）	名古屋市立大	総合生命理（総合生命理）
広島大	総合科（国際共創） 情報科（情報科）	横浜市立大	データサイエンス （データサイエンス）
九州大	共創（共創）	大阪市立大	商（公共経営）
香川大	医（臨床心理）	島根県立大	人間文化（保育教育、地域文化） 看護栄養（健康栄養）
市立 山口東京理科大	薬（薬）	首都大学東京	全学的に改組

③個別試験 後期日程の廃止予定 抜粋

宮城教育大	教育（中等教育教員養成）	信州大	経法（総合法律）、医（保健）
筑波大	医（医療科学類）	京都教育大	教育（学校教育教員養成）
千葉大	工（総合工）、薬（薬）	徳島大	薬（薬）
一橋大	法（法律）、社会（社会）	九州大	理（数）、歯（歯）
金沢大	人間社会（経済学類）	福岡教育大	教育（中等教育教員養成 美術）
熊本大	医（保健）		

④その他の注目すべき動向

◆指定国立大法人に3大学が指定される。 東京大学・京都大学・東北大学

指定条件には、**研究力、社会との連携、国際協働の3領域**において、既に国内最高水準に達していることがあげられている。このたびの指定によって研究や教育において、世界のトップ大学と競えるよう経営の自由度を高めることが認められた。

◆九州大学 新設 共創学部の動向

- ・一般入試の募集人員65人。一般入試においても**志望理由書の提出**が求められ、前期日程では、数学、外国語に加え、**小論文が課される**。
- ・新たなイノベーションの創出に取り組むグローバル人材の育成を目指す。
- ・学問分野は4エリア
①人間・生命エリア ②人と社会エリア ③国家と地域エリア ④地球・環境エリア
- ・**文理を融合したカリキュラムで、人文科学、社会科学、自然科学の既存の学問分野を横断しながら、多様な方法論を身につけさせる。また、協働学習や海外大学などへの一定期間の留学を課すなど、さまざまな教育を実践する構想が示される。**

◆多面的・総合的評価の入試 広がる

上記の九州大学にもみられるように、国公立大学、私立大学問わず、一般入試においても、学力試験に加え、多面的・総合的な評価（例：面接や**小論文**、**志望理由書**等）を導入する入試が広がりつつある。